



2005年 12月 1日

2005-001

日立公共システムエンジニアリング株式会社

ホームページのアクセシビリティをサポートする

Webサーバ用ソフトウェア「ZoomSight ^{ズームサイト} 1ドメイン限定版」を発売

－ 手軽に Webアクセシビリティへの対応を可能に －

日立公共システムエンジニアリング株式会社(社長:正坊地邦典、本社:東京都江東区東陽2丁目4番18号)は、高齢者などへのアクセシビリティを確保したホームページの実現を支援するWebサーバ用ソフトウェア「ZoomSight」の対応ドメイン(*1)数を制限することで、低コストでの導入を可能とする「ZoomSight 1ドメイン限定版」を製品化し、民間企業を中心に、12月1日より販売開始します。

従来の「ZoomSight」は、公共機関のように、本庁や病院、図書館、議会といった組織ごとに異なるドメインで構成されたWEBサイトを持つユーザ向けに、マルチドメインを考慮した価格で提供してきました。このたび提供開始する「ZoomSight 1ドメイン限定版」は、1つのドメインでWebサイトを構成しているお客様向けに、「ZoomSight」の機能を維持したまま、より低コストで利用いただけるようにしました。これにより、1ドメインでWebサイトを構成することの多い民間企業や大学などのお客様が手軽に導入可能になるだけでなく、複数ドメインで構成されるWebサイトへの部分的な導入も可能になります。

*1ドメイン:インターネット上でのコンピュータの場所を示す住所のようなもの。Webサイトを構築する際、サイト提供者は予めドメインを取得しておく必要があります。なおWebサイトの構成により、ドメインを複数もつ場合があります。

Webのアクセシビリティに関しては、総務省から「インターネットにおけるアクセシブルなウェブコンテンツの作成方法に関する指針」や財団法人日本規格協会から日本工業規格(JIS X8341-3)「高齢者・障害者等配慮設計指針方法に関する指針」が発表されるなど、本格的な対応が求められるようになってきています。このような中、公共機関だけでなく、民間企業、大学などの様々な分野においても、高齢者や障害者に配慮したWebサイトの対応は重要となってきています。

「ZoomSight」は、利用者のホームページ閲覧時に、「表示サイズ変更」「画面カラー変更」「音声読み上げ」「ふりがな」の各機能を提供することで、視力の弱い方や色の識別の苦手な方だけでなく、外国人やお子様など日本語を読むことが苦手な方など、より多くの方へのアクセシビリティの確保を可能とするソフトウェアです。2003年11月に製品化して以来、その導入実績は公共機関を中心に60団体以上でご利用いただいております。民間企業でTOTO様、松坂屋様をはじめ多くのお客様にご利用いただいております。

また、2004年には、アクセシビリティを高める要素のデザイン性、利用者のスキルに対応した操作性、操作パネルの画面デザイン性が評価され、2004年度グッドデザイン賞(Gマーク)を受賞しました。

今後も、当社は、アクセシビリティに配慮したホームページの実現を支援することを目標として、「みんなにやさしい」をコンセプトに、より多くの方々に実感していただけるような製品・ソリューションの提供を行ってまいります。

■製品概要

	ZoomSight 1ドメイン限定版	ZoomSight マルチドメイン版
対応ドメイン数	1ドメイン	2～100ドメイン
価格	80万円～	200万円～
WebサーバサポートOS	制限なし	
利用者側サポートOS	Windows 98/Me/NT4.0/2000/XP/Windows 2003 Server	
利用者側前提ソフトウェア	Internet Explorer 5.5 SP2 以上	

* ZoomSight 1ドメイン限定版から、ZoomSight マルチドメイン版へのアップグレード製品も用意しています。

* セットアップ作業は、お客様自身で行うことができます。インストールサービスも別途ご相談承ります。

■「ZoomSight 1ドメイン限定版」と「ZoomSight」の主な機能

音声よみあげ機能	株式会社日立製作所開発の音声合成エンジンを採用し、よみあげONのボタン操作を行うことで読み上げたい箇所から高音質の読み上げが可能です。また、音量や速度を5段階に変更できます。
ふりがな(るび)機能	ひらがな、又はローマ字ボタンを押すことにより、ホームページの漢字だけでなくカタカナにもひらがな、ローマ字でよみがなをふることができます。本機能は、お子様が漢字を読むための支援となるだけでなく、日本語を勉強している外国人の方が辞書を引く際にも役立ちます。
表示サイズ変更機能	閲覧しているホームページの表示を利用者の見やすい大きさに変更することができます。同種の拡大ツールでは、文字しかサイズ変更できないことが多いため、画面のサイズを変更するとレイアウトが崩れてしまうことがあります。しかし、本製品では、画像も含むサイズ変更が可能のため、画面デザインを崩さないまま50%～300%まで好みのサイズで拡大・縮小することができます。
画面カラー変更機能	「白黒表示」「白黒反転」「色調反転」から任意の色調を選択可能です。これにより、背景が明るいと文章が読みにくい方などにもホームページをより閲覧し易くすることが可能です。また、画面カラー変更機能、表示サイズ変更機能ともに、設定内容を保持し、次ページ以降に適用するため、ページが変わるたびに設定する手間が不要です。

■画面イメージ



■販売目標

2006年度末までに300システム

■製品ホームページ

URL <http://www.gp.hitachi.co.jp/eigyo/product/zoomsight/index.html>

* <http://www.gp.hitachi.co.jp/index.html> で、ZoomSight をダウンロードし、体験できます。

■デモ展示

日立電子行政ショールーム「CyberGovernment Square」にて、デモをご覧いただけます。

<日立電子行政ショールーム「CyberGovernment Square」>

住所：東京都港区西新橋 2-1-1 興和西新橋ビル 15 階

TEL：03-5251-5672、FAX：03-3501-2608

URL <http://www.hitachi.co.jp/Div/jkk/cyberfront/cgov/cgs/index.html>

※行政機関及び関連機関向けの完全予約制ショールームです。

■会社概要

資本金	3億円
従業員数	860人(2005年4月)
事業概要	① 公共分野におけるシステム設計・開発を中心としたソリューション事業 ② アプリケーションパッケージ事業 ③ インターネット総合サービス事業
対象分野	中央省庁、自治体、公社・公団、年金基金、図書館、大学、研究所、病院、民間企業
全国拠点	東京、横浜、さいたま、水戸、甲府、名古屋、大阪、福岡、

■報道関係お問い合わせ先

日立公共システムエンジニアリング株式会社 電子自治体営業部 アクセシビリティソリューション G
広報担当[中澤(なかざわ)大島(おおしま)]

〒135-8633 東京都江東区東陽2丁目4番18号

電話 03-5632-1233(ダイヤルイン)

E-MAIL zoomsight@gp.hitachi.co.jp

URL <http://www.gp.hitachi.co.jp>

■他社商標注記

- ・Windows、Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation(マイクロソフト社)の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・その他記載の会社名、商品名はそれぞれの会社の商標もしくは登録商標です。